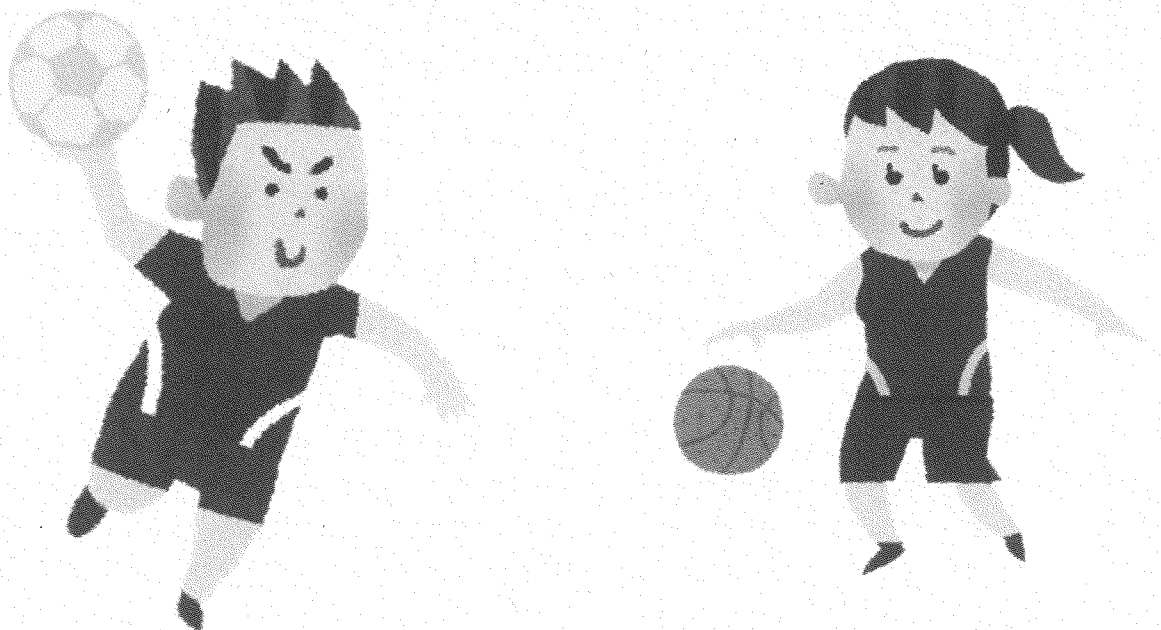


2022年8月29日(月)

**体育指導の苦手な先生大募集！  
「ゲーム・ボール運動  
(ゴール型)」**

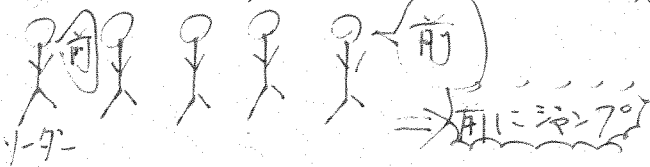
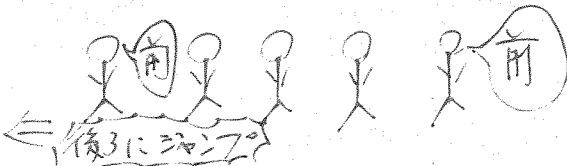

**実技記録**

**立命館大学 教授 大友 智**



**福岡県体育研究所**

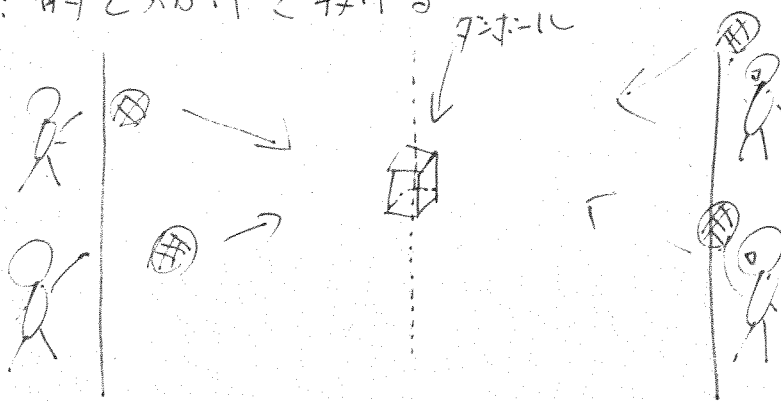
短期研修 ( 体育指導の苦手な先生大募集! 「ゲーム・ボール運動(ゴール型)」 ) 講座 実技記録  
 令和4年 8月 29日 ( 月 )

研修内容	活動・指導上の留意点
<ul style="list-style-type: none"> <li>○ グループ毎でじゃんけん</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ グループ毎にWB(ホワイトボード)に、じゃんけんに勝った順で筆記入</li> </ul>
<p>&lt; 主体的・対話的で深い学び演習 &gt;</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 今日の研修では、「団結力」が求められる</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 自己紹介ゲームを行う</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ めあこ ⇒ 「班のメンバーとシンクロして動くことができるくらい強く団結し、とても仲良くなること」</li> </ul>
<p>[自己紹介ゲームのやり方]</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>1) 1 周目は1番, 2 周目は2番からと, 順番に話し出す</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>2) 1 周目のお題は, ① 名前 ② 所属 ③ 教職経験年数</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>* 持ち時間は, 1人10秒 ④ 生年月日・都道府県・市町村 ⑤ 星座 ⑥ 血液型</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>3) 2 周目以降のお題は, こちらから出します。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 好きなスポーツ ② 自分を動物に例えると... ③ あだ名の PG</li> </ul>
<p>コーチング (1) パーソナルフェル(PG) (2) ストレッチ (少し背伸びを)</p>	
<p>[班の団結力チェック]</p>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 言うこと一緒, やりごと一緒</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>* 前後左右言われた方向と 同じ方向へ跳ぶ... 5呼間(5回)</li> </ul>
	
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 言うこと一緒, やりごと反対</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>* 前後左右言われた方向と, 逆方向へ跳ぶ...</li> </ul>
	
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 言うこと反対, やりごと一緒</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>* 言われたことと, 反対のこと 言いながら, 言われた方向へ 跳ぶ...</li> </ul>
	

研修内容 活動・指導上の留意点

吹文 『ナイス』 + ヒジメッテ  
『ドンズイ』

(( とん とん おしだし ゲーム )) 資料 P5 参照  
からい: 的をめぐって投げる



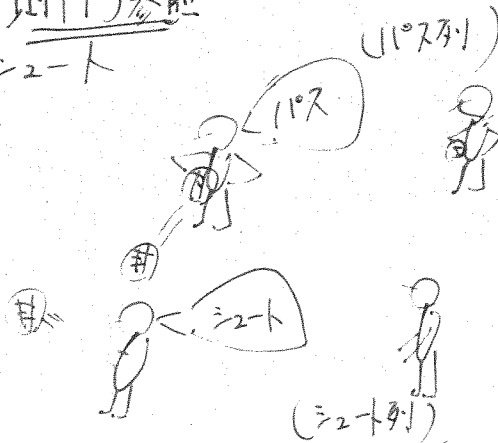
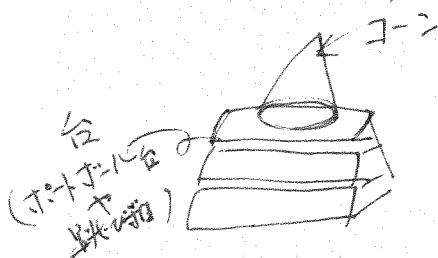
- 〔方法〕
- 3~5人 vs 3~5人
  - 2分間程度
  - ソフトボール、段ボール箱 使用
  - 段ボール箱にボールをあて、ゲーム終了時に1m移動させるゲーム。1m以上移動できたら1得点

各班の練習の工夫

- ボールの大きさや重さを工夫する
- 子どもの実態に合わせて、投げる距離を遠く・近くができるようにする。
- 上から投げる、横から投げる、下から投げるを選択できるようにする。

(( パスとシュート )) 資料 P3 参照


からい: ボール操作, シュート



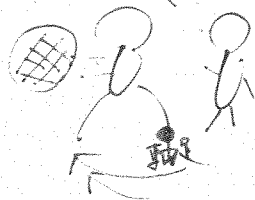
- 〔方法〕
- サークルに向かて2列
  - パスとシュートも両方を行う
  - シュートをした後、次の列の後にはボール

研修内容 活動・指導上の留意点

各班の練習の工夫

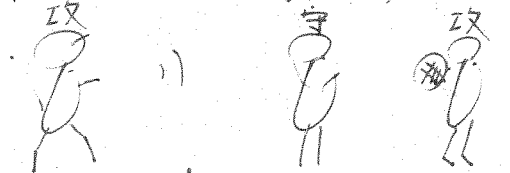
- コーンを大・中・小変える(狙いやすい、倒れやすいのを)
- 距離感を調整する
- コーンを重ねる 
- コーンに投ボールを被せて、コーンの上の面の面積を広げる。  
(コーンの上の面に当てる、コーン)
- 失敗しても、成功しても声かけ(ドン、ハイ、ス) 倒れやすい)   
 攻 又
- 狙う所を3つ用意し、自分に合ったシュートコースに投げることを意識させる。

- ピポットフットゲーム 資料P8参照  
狙い: ピポット



- 〔注意〕ボールは両手持ちで、横前への移動のみ。上下禁止
- 走りに行かずは、ボールを追いかけ、ドリブルの回数、タッチを目指す
- 20秒の間

- とんとんパスゲーム 資料P4参照  
狙い: ボール操作, パス



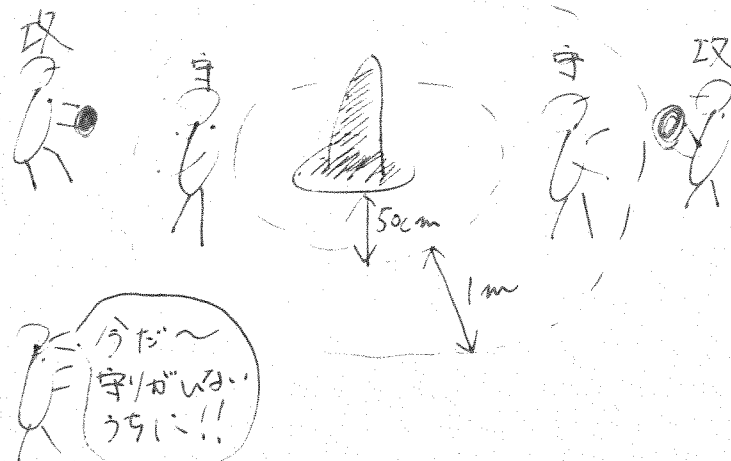
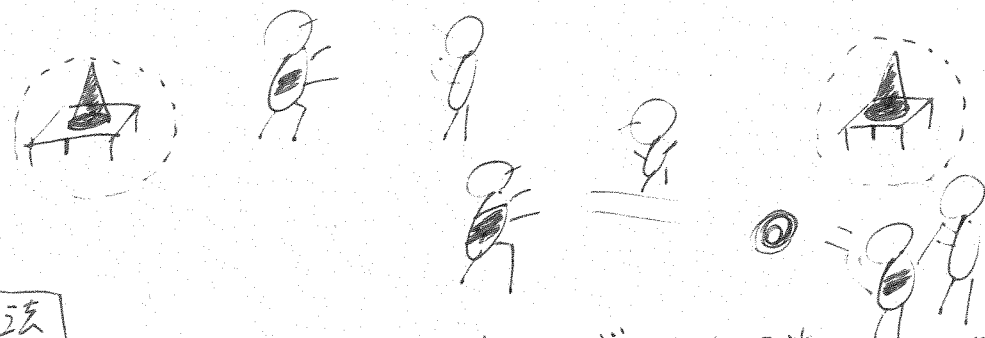
- 〔注意〕守りが攻がつかないパスを取る
- パスは、両手でのパスのみ
- 攻のボールを持っている人は、ピポットのみできる

各班の練習の工夫

- ボールを持たない駒に注目し、周りで見ている人が「守」や「攻」と声かけする
- 守る方が、コートの広さを決めることができる
- 攻めへのボール保持の時間制限や行動制限

短期研修 ( 体育指導の苦手な先生大募集! 「ゲーム・ボール運動(ゴール型)」 ) 講座 実技記録

令和4年 8月 29日 ( 月 )

研修内容	活動・指導上の留意点
<p>● コーンシュートゲーム ねらい: 投げる, 止める</p>	<p><u>資料P6参照</u></p> <div data-bbox="1061 448 1181 526" style="border: 1px solid black; padding: 2px;">方法</div> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 攻守同人数</li> <li>○ ヲフボール・ボール使用</li> <li>○ コーンに当てたり、倒れたりポイント</li> </ul> 
<p><u>各組の練習の工夫</u></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ コートの大きさを広げる</li> <li>○ 作戦会議を行い、全員で共有する</li> <li>○ 人数を変える。</li> <li>○ 実際にやってみて、気づいたことから、話し合っ、対応を修正出す</li> </ul>
<p>● 360° コーンポートボール ねらい: 攻守の切り替えを速くして、ゲームを楽しむ</p>	<p><u>資料P7参照</u></p> <div data-bbox="167 1814 303 1892" style="border: 1px solid black; padding: 2px;">方法</div> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 3人 vs 3人</li> <li>○ パス・シュートは、両手で</li> <li>○ ドリブルはなし</li> </ul>  <ul style="list-style-type: none"> <li>○ ボールが「ゴール」に当たれば、得点</li> <li>○ ボールを持って、歩いてははいけない</li> <li>○ 相手や相手が持っているボールにさわっては、いけない</li> </ul>

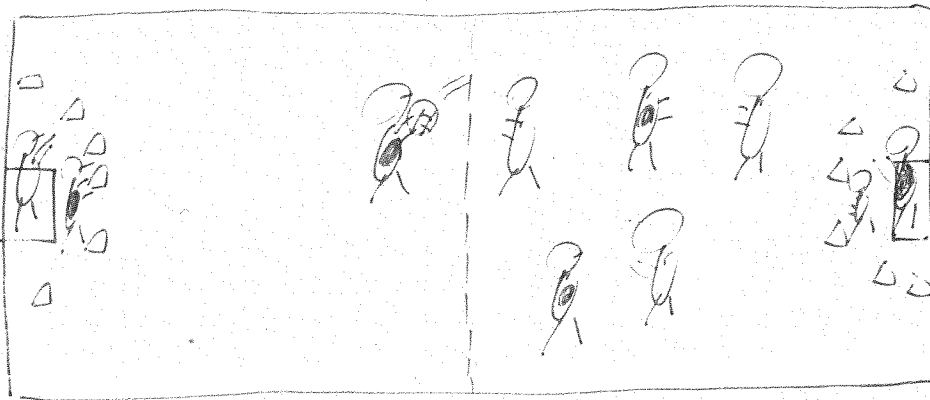
研修内容 活動・指導上の留意点

各班の練習の工夫

- ゲームを見守り視点を与えて、ゲーム後作戦会議で、視点について、どう対応かを考えさせる。
- 自分の良い所だけでなく、相手チームの良い所も見て、活かす事ができる。
- 運動が苦手な子どもに、「良いだよ」という声かけをすることで、意欲が湧いていく。

◦ ホートボール

資料P10参照



方法

- 5人 vs 5人
- ゴール口の半円には、DF側が1人だけ入るのみ
- ハーフ・セットのみ。ドリブル禁止。

短期研修 ( 体育指導の苦手な先生大募集! ) 講座 実技記録  
 「ゲーム・ボール運動(ゴール型)」  
 令和4年 8月 29日 (月)

研修内容	活動・指導上の留意点
<p>&lt;ホワイトボードの記録&gt;</p>	
<p>○1班</p>	
<p><u>主体的</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>選択し</li> <li>重さ</li> <li>まと</li> <li>キッ</li> <li>当てる位置</li> </ul> <p>できたとか ほめてあげる</p> <p>成功の 練習</p> <p>意欲 楽しい</p> <p>発問</p> <p>子ども同士のやり取り 「ハイ」 「ドマイ」</p>	<p><u>対話</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>作戦 (相手アポイント、山、バウンド、スリマン)</li> <li>ゲーム1</li> <li>ゲーム2 (ふり返り、重画、比べる)</li> </ul> <p>ルールの工夫</p> <p>教師 作問</p> <p>作戦カード</p> <p>自分の ゲーム1 自分 ゲーム2 他者</p>
<p>○2班</p>	
<p><u>主体的</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>子どもが選択できる (場づくり、ルールの工夫、用具)</li> <li>子どもの発言</li> <li>気づきがつまれる任掛け、発問、視点</li> <li>ふりかえり</li> <li>段階を経て、学びのレベルを上げる (わくわくするような任組み)</li> </ul>	<p><u>対話的</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>作戦</li> <li>みる視点を与える (自分の課題、他者の優れた点)</li> <li>用具の準備 (ホワイトボード、ICT)</li> <li>ふり返り、共有する時間の設定</li> <li>チーム ↔ 全体</li> <li>困ったときは</li> <li>ルールの工夫</li> </ul>

短期研修 ( 体育指導の苦手な先生大募集! ) 講座 実技記録  
 「ゲーム・ボール運動(ゴール型)」  
 令和4年 8月 29日 (月)

研修内容 活動・指導上の留意点

<ホワイトボードの記録>

○3班

主体的	対話的
<ul style="list-style-type: none"> <li>自信をもたせる工夫</li> <li>協力することの大切さ</li> <li>使うもの(ボール等)</li> <li>場や道具の選択</li> <li>目標を決める(ゴールを決める回数)</li> <li>* 声かけ (ナイス! ドア!)</li> <li>見通しをもたせる工夫</li> <li>コートワーク (周回してゴールを決める)</li> <li>教師の役割 (ゴールを決めさせる)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>チームや相手などの良いところを見つける・探す</li> <li>どの役割の人にも視点を与える</li> <li>ICTを活用してのふりかえり</li> <li>グループで (子ども対子ども)</li> <li>全体で (教師対子ども)</li> <li>ふりかえり</li> <li>一人一人に役割をふりかえり → できるよさ/へ → 体育のねらいを授業につなげる</li> </ul> <p>かき合う ↓ 実行 ↓ 評価</p>

○4班

主体的	対話的
<ul style="list-style-type: none"> <li>ベース → 選択の場 (目的能力に合った)</li> <li>スモールステップ</li> <li>子どもと先生の関わりを確保 (ペアワーク)</li> <li>声かけ (先生 → 子ども)</li> <li>具体物の工夫                     <ul style="list-style-type: none"> <li>ex ワイスト</li> <li>得点</li> <li>サイン</li> <li>種類など</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>作戦の場を設ける</li> <li>話し合いの視点 せめ たり</li> <li>話し合う → 聞き合う</li> <li>試合中の声かけ(ゲーム外の人)</li> <li>「なぜ上手いのか」「どうしたら上手いのか」の追究                     <ul style="list-style-type: none"> <li>その時は必ず実践させる</li> </ul> </li> <li>ふりかえりをゲーム中に行う(ゲーム後)</li> </ul> <p>ICTの活用 なぜ上手いのかの視点も見える化</p>